



# 津波対策



## 津波発生仕組み

海底で大地震が起こると、海底の地盤が変化します。海底の地盤の変化が海面変動を引き起こすことによって津波が発生します。波の高さは水深が浅いほど高くなります。津波は、ときには数十mにもなり、大きな被害を及ぼします。



1 海洋プレート(フィリピン海プレート)が陸のプレート(ユーラシアプレート)の方へ移動し、その下へ潜り込みます。

2 陸のプレートの先端部分がだんだんと下方に引きずり込まれていきます。そこに、ひずみが蓄積されます。

3 ひずみが限界に達したとき、陸のプレートが跳ね上がり、海溝型地震が起きます。その際、津波も発生します。

## 津波の特徴と脅威

津波対策

- 津波は河川、運河、水路を遡上する!
- 津波は予測より大きくなる可能性がある!
- 海が浅いほど波が高くなる!
- 津波はあらゆるものを破壊する!
- 津波は何度も襲ってくる!
- 津波は第一波が一番高いとは限らない!
- 津波は引き波で始まるとは限らない!
- 津波がくると水位が膝上の高さでも立ってられない!
- 津波は小さな地震でも発生する!



何回も襲ってくる!



川も水路も溢れながらさかのぼる



より高いところへ逃げる!



水位が膝上の高さでも立ってられない!

# 津波から身を守るためには…

## 津波が発生したときにとるべき行動

### 1 常に津波の発生を考えておく

- 強い揺れや長い揺れを感じたら、津波がくると考えてください。
- 感覚的には小さな地震であっても、揺れが長時間続くような場合には、津波が来襲する危険性があります。小さな地震なので津波はこないといった油断は禁物です。



### 2 とにかく早く逃げる

- 揺れがおさまり次第、津波警報や津波注意報の発表を待たず、とにかく早く、少しでも高い所に逃げましょう。
- 避難所に行くには時間がかかりすぎるという場合は、近くの高台や頑丈な高い建物に逃げましょう。原則として、車は使わずに歩いて逃げてください。



### 3 安全が確認されるまで

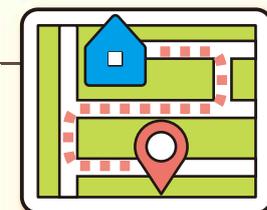
- 安全な場所への避難が完了したら、完全に津波の危険性がなくなったことが確認できるまでその場所を離れないでください。
- 気象庁発表の正しい情報で確認しましょう。間違った情報を鵜のみにしないように注意しましょう。
- テレビ（ワンセグ放送）やラジオなどで最新の情報を入手してください。積極的な情報収集を行いましょう。



# 津波が発生する前にとるべき行動

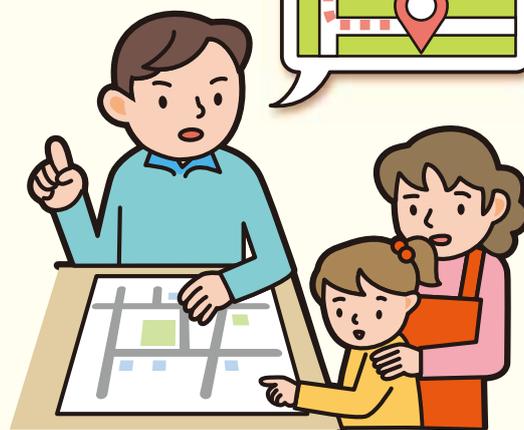
## 1 避難場所、避難ルートを決めておきましょう。

- いつ津波がきても対応できるように、避難場所と避難ルートを事前に決めておきましょう。



## 2 周辺の建物の高さを確認しておきましょう。

- 避難場所が近くになく、すぐには避難できないというときのために、頑丈な建物の高さを確認しておきましょう。建物は3階以上を目安として避難しましょう。



## 3 避難場所、避難ルートの確認をしましょう。

- 避難場所、避難ルートを決めても、いざというときに有効に使えなくては意味がありません。避難場所、避難ルートを決めたら一度避難場所の位置を見に行き、避難ルートも使用してみましょう。

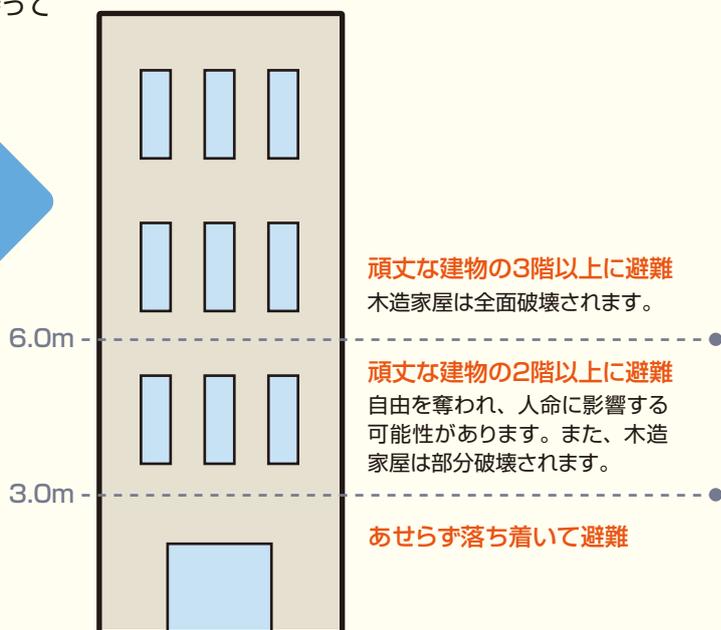
## 4 持っていくものを整理しておきましょう。

- 津波がくるときに準備をしていたのでは避難が遅れ、命を落とす危険性が大きくなります。事前に持っていくものを決めて、整理しておきましょう。

避難が間に合わない、避難が困難なときは、右の絵を参考にして近くの建物に避難しましょう。



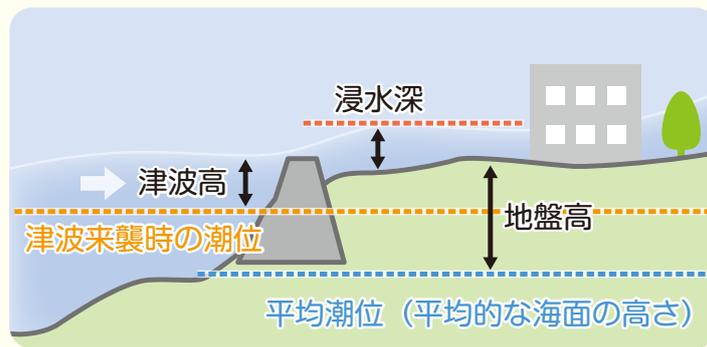
### 浸水深と避難の目安



# 津波警報・情報

津波による災害の発生が予想される場合に、3分を目標に気象庁が津波警報・情報を発表します。必要がある場合は、すぐに避難を開始しましょう。

種類	発表基準	発表される津波の高さ		想定される被害ととるべき行動
		数値での発表 (津波の高さ予想の区分)	巨大地震の 場合の発表	
大津波警報	予想される津波の高さが高いところで3mを超える場合。	10m超 (10m<予想高さ)	巨大	木造家屋が全壊・流失し、人は津波による流れに巻き込まれます。ただちに海岸や川沿いから離れ、高台や避難ビルなど安全な場所へ避難してください。
		10m (5m<予想高さ≤10m)		
		5m (3m<予想高さ≤5m)		
津波警報	予想される津波の高さが高いところで1mを超え、3m以下の場合。	3m (1m<予想高さ≤3m)	高い	標高の低いところでは津波が襲い、浸水被害が発生します。人は津波による流れに巻き込まれます。ただちに海岸や川沿いから離れ、高台や避難ビルなど安全な場所へ避難してください。
津波注意報	予想される津波の高さが高いところで0.2m以上、1m以下の場合であって、津波による災害のおそれがある場合。	1m (0.2m≤予想高さ≤1m)	(表記しない)	海の中では人は速い流れに巻き込まれ、また、養殖いかだなどが流失し小型船舶が転覆します。ただちに海から上がって、海岸から離れてください。



## 津波情報

津波警報・注意報を発表した場合、津波の到達予想時刻や予想される津波の高さなどを発表します。

種類	内容
津波到達予想時刻・予想される津波の高さに関する情報	各津波予報区の津波の到達予想時刻や予想される津波の高さを発表します。
各地の満潮時刻・津波の到達予想時刻に関する情報	主な地点の満潮時刻・津波の到達予想時刻を発表します。
津波観測に関する情報	実際に津波を観測した場合に、その時刻や高さを発表します。

## 津波予報

地震発生後、津波による災害が起こるおそれがない場合には、以下の内容を津波予報で発表します。

発表される場合	内容
津波が予想されないとき	津波の心配なしの旨を地震情報に含めて発表します。
0.2m未満の海面変動が予想されたとき	高いところでも0.2m未満の海面変動のため被害の心配はなく、特段の防災対応の必要がない旨を発表します。
津波注意報解除後も海面変動が継続するとき	津波に伴う海面変動が観測されており、今後も継続する可能性が高いため、海に入っでの作業や釣り、海水浴などに際しては十分な留意が必要である旨を発表します。